



国際化をめざして

外国人との共生社会づくり

近年、観光客ばかりでなく地域や職場で外国人の姿を多く目にし、工事現場などでは日本人に混じって額に汗して働く姿がよく見受けられます。

十三か国に及んでいます。そして、最近五年の間に二・五倍に増加しています。

これは、平成二年六月、入管法の改正により、日系三世の在留資格が「定住者」として明確化され、また外国人研修生受入れの門戸が中小企業にも開かれ、日系ブラジル人やペルー人などの外国人が急増したことによるものです。(グラフ参照)

近年急増している外国人の中には、顔つきは日本人とかわりませんが日本語や英語をまったく理解しない人も多く、このため日本人とのコミュニケーションが困難なものとなっています。さらに地域ごとの慣習の違いなどの生活情報を得る機会が不十分

小田原市には、平成四年十二月現在、外国人登録をしている方が千三百八十三人、国籍は三

急増する在住外国人



身ぶり手ぶりで買物を



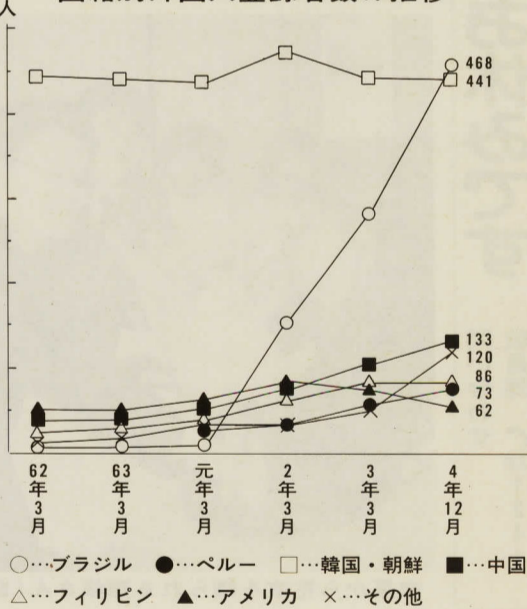
1月15日いこいの森のだんご焼で地域交流

分なため、ごみの出し方などのささいなことから地域住民とのトラブルが発生している場合もあります。

異文化の相互理解

小田原でも起こり得るであろうこうしたトラブルを未然に防ぐために私たちができることの一つに、異文化を理解すること

国籍別外国人登録者数の推移



かかわらず、人間は一人ひとり異なることが当たり前だとみんな

が理解することです。そして理解の第一歩は、それぞれが生活の中で実際に外国人と話したり、外国文化に接することです。

国際社会を目指して

市では外国人との交流をより広く、より深めようと努めています。小田原の国際化社会への対応はまだ始まったばかり。外国人が生活していく上で必ずしも住みやすいまちとは言えません。市民のみならず市とが力を合わせて私たちが外国人も住みやすいまちづくりをめざしましょう。

文化振興課(☎331519)では在住外国人と交流している地域や職場の個人やグループの情報提供をお待ちしています。

集まれ!地球市民

在住外国人がパネリストに

小田原の生活や文化について在住外国人の「生の声」を聞いてみませんか。

日時 三月六日(土) 午後二時~四時三十分まで
場所 小田原市中央公民館

- ◆ 大会議室
- ◆ 内容 『あなたの国の常識・私の国の常識』
- ◆ パネリスト 在住外国人
- ◆ 入場料 無料
- ◆ 申込み・問い合わせ 文化振興課 ☎331519

特集・曾我の郷めぐり

4・5面

2月10日 テレトピア指定記念 シンポジウムを開催



地井武男さん(俳優)

本市は、昨年、郵政省の情報化施策「テレトピア構想」のモデル都市に指定されました。

テレトピア構想は、ニューメディアを活用した快適な地域社会づくりを目指しています。このモデル都市指定を新たな情報化都市づくりの出発点にしようと、指定記念のシンポジウムを開催します。

- ◆ 日時 2月10日(水) 午後1時30分~4時30分
- ◆ 会場 中央公民館ホール
- ◆ 内容 基調講演 「地域情報化と地域振興」 望月達史さん(郵政省テレトピア推進室長) プレゼンテーション 「小田原市テレトピア計画」 諸星勝利企画調整部長
- ◆ ビデオ上映 「新たな広がりをめざして」 記念講演 「画面の向こうのふれあい ネットワーク」 地井武男さん(俳優)
- ◆ 入場料 無料
- ◆ 問い合わせ 広報課高度情報係 ☎331264

2月12日 21世紀プラン市民の集い きらめく城下町への序章

今後の小田原が進むべき方向を市民のみならずと共にかつてない機会ですので、ぜひご参加ください。

- ◆ 日時 2月12日(金) 午後6時~(開場は5時30分)
- ◆ 会場 小田原市中央公民館ホール
- ◆ 内容 司会 平田由美さん(フリーパーソナリティ) オープニング 北條太鼓の演奏
- ◆ 第一部 「きらめく未来を」
- ◆ 子供たちの手で 小・中学生による絵画優秀作品の発表と表彰ほか
- ◆ 第二部 まちづくりトーク 「きらめく城下町・おだわらの創造に向けて」 中馬邦昭さん(地域活性化研究会代表幹事) 佐々木かをりさん(海外レポーター) 小澤良明小田原市長
- ◆ 問い合わせ 企画政策課 ☎331253

市民功労賞・市孝養賞

七個人と二団体が受賞

「成人の日」の一月十五日に小田原市民功労賞・小田原市孝養賞贈呈式が市民会館で行われました。

今回受賞された方々の氏名・名称と功績は次のとおりです。(敬称略)

◇池田六郎(堀之内) 長年にわたり箱根町外二カ市組合議会議長として公有林野の保護育成に努め、また農業用水の保全に尽くされました。

◇内田まつ(浜町) 厳しい環境のなか小田原母子福祉会会長として多彩な事業を通して母子福祉の向上と会の発展に尽くされました。

◇江ヶ崎高子「美千香」(荻窪) 郷土の歴史を生かした小田原ちようちん踊りを創作し、内外に広く披露するとともに後継者等を育成し新たな郷土芸能の確立に貢献されました。

◇栢沼貞雄(成田) 酒匂川左岸土地改良区理事長として農業用水利の維持管理等の生産基盤の保全、拡充に努め、農業生産環境の維持に貢献されました。

◇桑原妙子(二宮町) 長年にわたり精神薄弱者授産施設の園生に献身的に音楽を指導し、心豊かな潤いあふれる社会生活の実現に尽くされました。

◇露木一進(城山) 長年にわたり小田原ソフトテニス協会会長を努め、組織の充実を図るとともに後継者の指導にあたりソフトテニスを通して市民スポーツの普及、振興に貢献されました。

◇古澤ケイ「淡静」(栄町) 長年にわたり老人ホームのお年寄りに民謡を披露するとともに

市民功労賞は、本市に関する学術、文化、教育、福祉等について特別な研究又は功績のあった方々や団体に贈られる賞で、今回七個人三団体が受賞されました。

また、親に感謝し、孝養を尽くされた方々へ贈られる「小田原市孝養賞」は、三人の方が受賞されました。

これらの賞は、市民等からの寄付金をもとに昭和五十年十月に設置した小田原市ほう賞基金で運営しています。

市民功労賞は、本市に関する学術、文化、教育、福祉等について特別な研究又は功績のあった方々や団体に贈られる賞で、今回七個人三団体が受賞されました。

また、親に感謝し、孝養を尽くされた方々へ贈られる「小田原市孝養賞」は、三人の方が受賞されました。

これらの賞は、市民等からの寄付金をもとに昭和五十年十月に設置した小田原市ほう賞基金で運営しています。

市民功労賞は、本市に関する学術、文化、教育、福祉等について特別な研究又は功績のあった方々や団体に贈られる賞で、今回七個人三団体が受賞されました。

また、親に感謝し、孝養を尽くされた方々へ贈られる「小田原市孝養賞」は、三人の方が受賞されました。

これらの賞は、市民等からの寄付金をもとに昭和五十年十月に設置した小田原市ほう賞基金で運営しています。



市民会館で受賞されるみなさん

民謡を指導し、心豊かな潤いあふれる社会生活の実現に尽くされました。

さされる市民の公民館活動を積極的に支援し、市民の生涯学習の気運を盛りあげ、文化活動等の環境づくりに貢献されました。

兄弟が力を合わせ、家庭では病弱の母の健康を気遣い家事を助け、学校では積極的に学業や部活動等に励み級友達に信頼されています。

◇米山暢之(中町) 家庭では忙しい母の家事を助け、病身の祖母の身のまわりの世話を一切引き受け、職場でもひたむきに仕事に取り組み、同僚から信頼されています。

◇浅見洋和・浅見春香(蓮正寺) 小田原市公民館連絡協議会市内各地域で展開

おだわら歴史と文化 第6号を発刊



小田原市では「歴史のまち」小田原のこれまでの歩みを明らかにし、それを将来の発展に生かすため、市史編さん事業を行っています。この事業の中で発行している機関誌「おだわら歴史と文化」第6号ができました。

内容は、市史編さん専門委員金原左門さんの「坂口安吾と小田原」ほか論文三編と史料紹介、民俗調査報告、市史の広場などです。郷土小田原を知る良いテキストとしてぜひお読みください。

◆価格 千円(税込み)お求めは市内各書店・小田原市公益事業協会

◆問い合わせ 市史編さん室 ☎331702

国土利用計画法の監視区域に再指定

一定面積以上の土地の取引をしようとするときは、国土利用計画法に基づく県知事への届出(市へ提出)が必要です。

この届出により県知事が、その土地の利用目的や取引価格等について一定の審査をした後に、土地取引の契約をすることとなりますのでご注意ください。

小田原市内の市街化区域については監視区域に指定されているため三〇〇平方メートル以上

の土地について届出が必要です。また、市街化調整区域については五〇〇平方メートル以上の土地について届出が必要です。

◆監視区域の再指定について 国土利用計画法の監視区域については、二月一日から再指定されましたので、従来どおり届出が必要になります。

◆問い合わせ 企画調整部用地課 ☎331331

市役所は今月から土曜日お休みです

問い合わせ 職員課 ☎331241

穂坂ハルさん 百歳おめでとう



市長から花束を贈られる穂坂さん(自宅にて)

一月二十六日に、市内曽我別所にお住まいの穂坂ハルさんが百歳の誕生日を迎えられました。市では、祝い状と祝い金をお贈りし、長寿を祝いました。

小田原競輪

2月

12日(金)

13日(土)

14日(日)

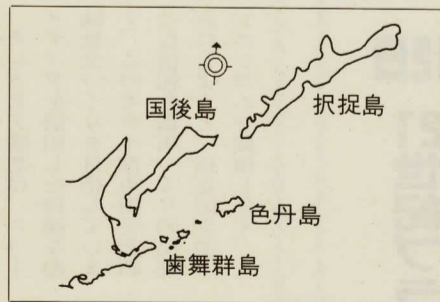
15日(月)

16日(火)

17日(水)

周辺道路総合交通規制日

「北方領土」と呼ぶのは、北海道の根室沖に連なる歯舞群島(はほまいぐんとう)・色丹島(しこたんとう)・国後島(くになしりとう)及び択捉島(えとろふとう)の四島です。戦後、わが国は、一貫してこれら四島の一括返還を旧ソ



連邦に対し要求し続けてきました。しかし、昭和31年日ソ共同宣言が署名され、両国間に国交が再開されてから、30年余が経過しているにもかかわらず、その返還は、いまだ実現していません。

2月7日は北方領土の日

確かめよう自分の資産

3月1日から課税台帳縦覧開始

縦覧日時 3月1日(月)～22日(土)・日曜日・祝日は除く)午前8時30分～午後5時まで

縦覧場所 資産課税(窓口11番)

問い合わせ 資産課税課 ☎331365

係 ☎331361

特別土地保有税「取得分」の申告納付を

昨年中に合計で1000平方メートル以上の土地を取得した方は、今月中に申告納付が必要です。お忘れなく。

問い合わせ 資産課税課 ☎331365

2月16日から3月15日まで 所得税と市・県民税の申告を

所得税

所得税の確定申告の受付は、二月十六日(火)から税務署で行います。三月になると窓口が大変混雑しますので、お早めにお出掛けください。提出は郵送でも結構です。なお、還付申告書などは、市役所の市民課でも受け付けます。

市・県民税

十分午後四時
商工会議所会館五階 税理士
会小田原支部室
○二月十七日(水)・十八日(木)
○十九日(金)
午前九時三十分午後四時
市農業協同組合本店 三階会議室

申告用紙は

税務署から郵送された用紙を使用してください。初めての方は、税務署と市役所に用紙があります。

納税は

三月十五日(月)までに最寄りの金融機関、郵便局又は税務署で納めてください。

「振替納税」納税には、銀行などの預金口座からの振替納税の

利用をお勧めします。

市・県民税

所得税の確定申告の必要がない方も、次のような方は市・県民税の申告をしてください。

○申告が必要な方は
○今年一月一日現在小田原に住所があり、平成四年中に所得のあった方
○平成四年中に配当所得のあった方、源泉分離課税を選択した方
○市外に住んでいるが、市内に事務所や家・屋敷のある方
○そのほか、申告書の送付を受けた方

申告用紙は

二月上旬にご家庭に郵送します。申告が必要で用紙が郵送されない方は、市民課、支所又は連絡所に用意してあります。

別表

月日	時間	会場	月日	時間	会場
2月22日(月)	午前9時~午前11時	下府中支所	2月25日(木)	午前9時~午前11時	国府津公民館
	午後1時~午後4時			午後1時~午後4時	
	午前9時~午前11時	曾我支所		午前9時~午前11時	図書館
	午後1時~午後4時			午後1時~午後4時	
2月23日(火)	午前9時~午前11時	酒匂支所	2月26日(金)	午前9時~午前11時	尊徳記念館
	午後1時~午後4時			午後1時~午後4時	
	午前9時~午前11時	大窪支所		午前9時~午前11時	片浦支所
	午後1時~午後4時			午後1時~午後4時	
2月24日(水)	午前9時~午前11時	橘支所	午前9時~午前11時	上府中支所	
	午後1時~午後4時		午後1時~午後4時		
	午前9時~午前11時	富水連絡所	午前9時~午前11時	豊川公民館	
	午後1時~午後4時		午後1時~午後4時		

正しい申告をお早めに

必要な書類は

①申告書

②所得の明細書(源泉徴収票、雇用主の給与支払証明書、収支の明細書など)

③所得から差し引かれる各種控除の領収書など

④申告の受付は
市役所の市民課(窓口9番)で受け付けます。

⑤申告相談のご利用は
各会場で申告の相談を受け付けてます(別表)。該当地区の方はご利用ください。

⑥なお、当日の混雑を避けるために、所得税確定申告の方は、税務署又は市役所市民課をご利用ください。

⑦問い合わせ
◆問い合わせ 小田原税務署個人課税第一部門 ☎354511 (内線412)

◆問い合わせ 市・県民税は、市役所市民課 ☎331351・1353・1357

個人事業者の消費税確定申告

期限は3月31日まで

個人事業者の方の消費税の申告と納税は、三月三十一日(水)までです。

平成二年分(基準期間)の課税売上高が三千万円を超える個人事業者の方は、消費税の確定申告が必要です。

税務署と税理士会は、消費税と所得税の同時相談を行っていますので、お気軽にご相談ください。

民生委員・児童委員協議会新役員決まる

- 会長 田代兼太郎(万年)
- 副会長 石井銀三(十字)
- 常任理事 鈴木武(国府津)
- 岸本允子(二川)
- 鶴井昇(国府津)
- 前田庄作(山王網二色)
- 奥津三郎(足柄)
- 会計 薩川満澄子(橋北)
- 秋山安道(大窪)
- 神野作衛(上府中)
- 監事 朝倉一郎(片浦)
- 鈴木弘江(早川)
- ◆問い合わせ 社会課庶務係 ☎331861

交通災害共済の更新を

3月31日で期間満了

「小田原市交通災害共済」は、平成5年3月31日で共済期間が満了となりますので、更新をお願いします。

また、未加入の方にも加入をお勧めします。

交通災害共済制度とは
いつどこで、あなたやご家族の身に降りかかってくるかわからない交通災害に備えて、みなさんが掛金を出し合ってお互いに助け合う制度です。

◆申込用紙は
自治会などから各家庭へ、封筒に入れて配布します。平成4年10月現在の住民基本台帳を基に作成しましたので、その後家族に異動があった場合は、抹消するか書き加えてください。

◆掛金は
・16歳以上(昭和52年4月2日以前に生まれた方) 500円
・16歳未満(昭和52年4月3日以降に生まれた方) 300円

◆共済期間は
平成5年4月1日から平成6年3月31日まで

◆加入申込方法は
自治会で加入される方は、自治会に一括加入をお願いしてありますので、掛金を添えてお申し込みください。直接加入される方は、市役所市民生活課、又は各支所連絡所で受け付けます。

◆問い合わせ 市民生活課 通安係 ☎331851

共同募金の結果



平成4年度10月の「赤い羽根」の一般募金は、1938万4859円、年末たすけあい募金は、1318万4712円でした。

一般募金は、神奈川県共同募金会に送られ、県内の社会福祉協議会や社会福祉施設、福祉団体などに配分されます。

年末たすけあい募金は、本市社会福祉協議会の配分委員

会で次のように配分されました。

- ◆配分対象・金額
- 標準保護世帯 482世帯 710万円
- ねたたり老人の介護者 261人 261万円
- 痴呆性老人の介護者 56人 28万円
- 精神薄弱児者(最重度・重度)の介護者 241人 241万円
- 身体障害児(1級・2級)の介護者 77人 77万円
- 社会福祉施設 5施設 87万円
- 配分留保額(平成5年度へ) 286万3657円
- ◆問い合わせ 社会課庶務係 ☎331861

people people people people people people people people people people

びーふる

市駅伝競走大会で優勝した
富水チームの監督

ひし裕さん
ざわ澤
ふく福



一時間五十一分三十四秒。第四十三回小田原市駅伝競走大会の富水チームの優勝タイムだ。三十三・八キロのコース七区間を、七人の選手が全力を振り絞って力走する。

チームは、これで五連覇に挑戦して破れた昨年の雪辱を果たし、四つの区間賞、二つの区間新記録をマークした。監督を務めるのは、今回で五回目。昨年までは、自身も監督

督兼選手として走っていた。市駅伝の通算出場回数は十九回、フルマソン経験十回以上の大ベテランだ。

今大会では、アンカーがたすきを引き継ぐのを見届けてから、ゴールに駆け付けた。「いつも優勝を懸けているので、意外とプレッシャーは大きく、眠れない夜もある」そうだ。監督の務めは、「選手

people people people people people people people people people people

には一泊二日の合宿を行う。年末年始の休暇、休業中も、毎早朝みんなで集まって、地区内の選定コースを走る。「それを当然のこととして行うのが、富水チームの伝統的な強さの秘密ではないでしょうか」と遠慮がちに話す。長距離の良いところは、「自分が努力した分だけ報われること」。自身も毎日の勤務が終わると、十キロくらい自宅周辺を走ることを怠らない。「ストレス解消になるし、辛いことがあった時に粘れる精神力も自然と育つ」と言う。

各地でのロードレースに妻子を伴い、レースの後は温泉につかり、観光を楽しむこと家族サービスも兼ねてしまいう根っからのランナーだ。(飯田岡在住)

ふるさと探訪 曾我の郷めぐり

曾我の地は古くは「曾我の郷」と呼ばれ、これまで梅の花香る里、曾我兄弟のふるさとの地として広く知られています。しかし、曾我の魅力は、それだけではありません。そこで、教育委員会では、「ふるさと文化基金」を活用して、文化財を訪れる散策コースを設定し、説明板などを設置しました。また、散策の手引きとなるように、「パンフレット」「ふるさと探訪・曾我の郷めぐり」も作成しましたので、ご利用ください。今回は、このパンフレットの一部をみなさんにご紹介します。

曾我の郷は、緩やかに起伏する曾我丘陵のどこどこに雑木林が残り、谷間には清らかな水が流れ、その沢の奥には滝がかかって、しっとりと落ち着いた昔懐かしい風情が魅力のところです。

梅など、石造建造物も少なくありません。そして振り返れば、足元の足柄平野の向こうには相模湾が陽に光り、箱根連山が展開し、晴れた日には富士ものぞいています。

集落を抜ける古道は石垣や生け垣で囲まれていて、そこは農村というよりも古い時代の屋敷町を連想させるでしょう。そしてその先には古寺や古社があり、文化財も少なくありません。永らく歴史の陰にひっそりと埋もれている藤原時代の古仏にさえ何体も出会ったほどです。

このように美しい風景の中に、数多い史跡や文化財を秘めている地が曾我の郷です。

今回作成した「ふるさと探訪・曾我の郷めぐり」はひとまず探訪ルートの設定を目的にしなから、主要な文化財の解説を兼ねるものとなりました。

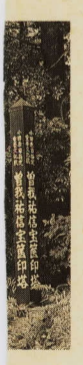
梅の季節以外にも、四季を通してすばらしいところですので、パンフレットを片手に、曾我の郷の散策を心ゆくまでお楽しみください。

◆配布場所 文化財保護課(市役所五階) 又は行政情報センター(市役所三階)

◆問い合わせ 文化財保護課 ☎331717



伝曾我祐信宝篋印塔



尾崎一雄文学碑

宗我神社参道の大鳥居付近に

あります。尾崎一雄(一八九九〜一九八三)は、宗我神社の神主の家に生まれました。昭和十二年(一九三七)に第五回芥川賞を受賞しました。昭和の代表的私小説家として独自の境地を開き、昭和五十八年(一九七三)に文化勲章を受章しました。

お知らせ

国保料の所得控除を

平成4年1月から12月までに支払ったあなた自身の国民年金保険料と、あなたが支払った配偶者やその他の親族の国民年金保険料は、全額「社会保険料控除」としてあなたの所得から差し引かれ、課税の対象になりません。

確定申告のときは、控除

納付方法	金額	合計	
毎月納付	定額 平成4年1-3月 9,000円	4-12月 9,700円	114,300円
	付加 上記金額に月額400円年額4,800円を加算		119,100円
前納	定額 年 額		113,590円
	付加 年 額		118,270円

大宰治「斜陽」ゆかりの雄山荘

雄山荘は、大宰治の小説「斜陽」の舞台となったところで、大宰は当時大田静子の住むこの家に滞在し、静子から自分との関係を書いた日記を借りて、「斜陽」を完成させました。

納めましたか 国保料

国民年金制度では、20歳から60歳まで40年間保険料を納めると65歳から満額の年金が受けられます。納め忘れたままにしておきますと、その期間に応じて年金が減額されます。経済的な事情のため支払いが困難な方には、保険料の免除制度がありますのでご相談ください。

なお、免除に該当した方の保険料の3分の1については、国が負担します。

◆問い合わせ 保険年金課 国民年金係 ☎3318671870

物見塚古墳と曾我氏館跡伝承地

この塚は、古墳時代後期(七世紀)の円墳で、石室の側壁や天井石は消失していましたが、玄室部分には小さな河原石が敷きつめられ、ここから鉄製の矢じりや金環などが出土しました。また、この古墳の西方には、曾我兄弟の養父としてよく知られている曾我太郎祐信屋敷跡があります。外構の土塁跡や、土塁で囲まれた内郭跡が館跡の中央に残っていました。

危険です 使用済み注射針

ご家庭で使用した注射針の処理は、次のことを守って持ち出してください。

①ふた付きの空き缶など、堅固な容器に入れて持ち出してください。

②注射針と明記してください。

③もえないごみ収集日に持ち出してください。

*ビニール袋・紙袋など、柔らかい容器に入れての持ち出しは大変危険です。ご家庭でよく確かめてから持ち出すようにしてください。

◆問い合わせ 環境事業センター ☎347325

物見塚古墳と曾我氏館跡伝承地

この塚は、古墳時代後期(七世紀)の円墳で、石室の側壁や天井石は消失していましたが、玄室部分には小さな河原石が敷きつめられ、ここから鉄製の矢じりや金環などが出土しました。また、この古墳の西方には、曾我兄弟の養父としてよく知られている曾我太郎祐信屋敷跡があります。外構の土塁跡や、土塁で囲まれた内郭跡が館跡の中央に残っていました。

物見塚古墳と曾我氏館跡伝承地

この塚は、古墳時代後期(七世紀)の円墳で、石室の側壁や天井石は消失していましたが、玄室部分には小さな河原石が敷きつめられ、ここから鉄製の矢じりや金環などが出土しました。また、この古墳の西方には、曾我兄弟の養父としてよく知られている曾我太郎祐信屋敷跡があります。外構の土塁跡や、土塁で囲まれた内郭跡が館跡の中央に残っていました。

物見塚古墳と曾我氏館跡伝承地

この塚は、古墳時代後期(七世紀)の円墳で、石室の側壁や天井石は消失していましたが、玄室部分には小さな河原石が敷きつめられ、ここから鉄製の矢じりや金環などが出土しました。また、この古墳の西方には、曾我兄弟の養父としてよく知られている曾我太郎祐信屋敷跡があります。外構の土塁跡や、土塁で囲まれた内郭跡が館跡の中央に残っていました。

物見塚古墳と曾我氏館跡伝承地

この塚は、古墳時代後期(七世紀)の円墳で、石室の側壁や天井石は消失していましたが、玄室部分には小さな河原石が敷きつめられ、ここから鉄製の矢じりや金環などが出土しました。また、この古墳の西方には、曾我兄弟の養父としてよく知られている曾我太郎祐信屋敷跡があります。外構の土塁跡や、土塁で囲まれた内郭跡が館跡の中央に残っていました。

曾我の郷めぐりコース

○下曾我コース (所要時間約3時間30分)

下曾我駅→尾崎一雄文学碑→宗我神社→小沢明神薬師堂の旧地→法輪寺→大光院→沓石→
7分 3分 2分 2分 1分 5分 3分

城前寺→雄山荘→曾我祐信屋敷跡→物見塚→お花畑→稲荷社→澄禅窟→祐信宝篋印塔→
3分 2分 0分 2分 1分 10分 9分 7分

弓張の滝(片道15分で同じ道を戻ります)

相生の松の碑→六本松→忍石→大道→二宮尊徳遺髪塚→唯念名号碑→小袖曾我
14分 3分 22分 2分 3分

(満江御前屋敷跡)→別所薬師堂→満江御前の墓→法蓮寺→下久保の道祖神→八幡社→
5分 1分 5分 2分 5分 0分

(梅林)→旧大運寺→東光院→国土地理院水準点→下曾我駅
15分 5分 1分 20分

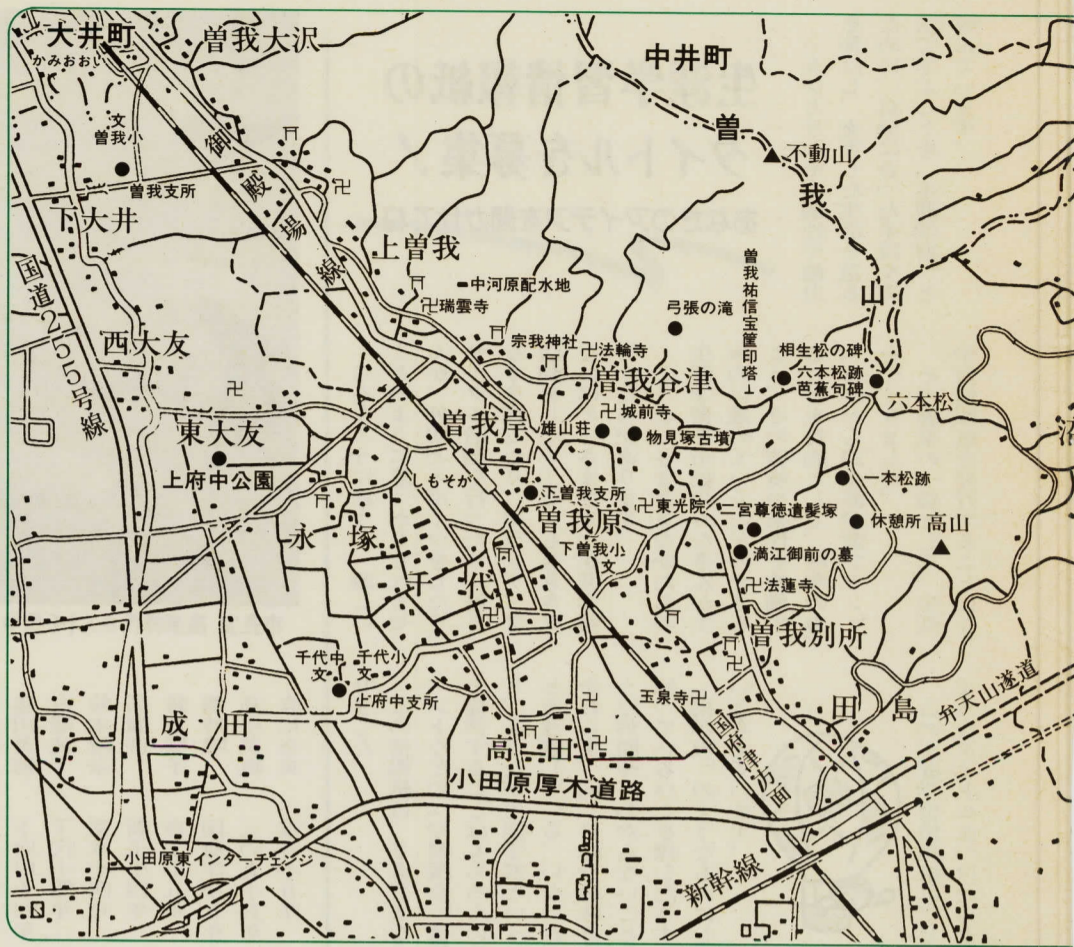
○曾我コース (所要時間約2時間)

下曾我駅→宗我神社→天津神社→曾我岸の地蔵堂→瑞雲寺→須賀神社→大日如来堂→
10分 8分 2分 10分 3分 10分 3分

笠土寺→保命神社→千体仏→風外窟→康岳寺→上大井駅
3分 6分 5分 15分 10分

■下曾我への交通■

- 小田原駅からバスで約30分、下曾我駅下車
- 小田原駅から 東海道線で約7分、国府津駅で御殿場線乗換え約4分、下曾我駅下車
国府津駅からバス乗換え約15分、下曾我駅下車
- 小田原駅から 小田急線で約10分、新松田駅で御殿場線乗換え約12分、下曾我駅下車
新松田駅からバス乗換え約20分、下曾我駅下車



二宮尊徳遺髪塚

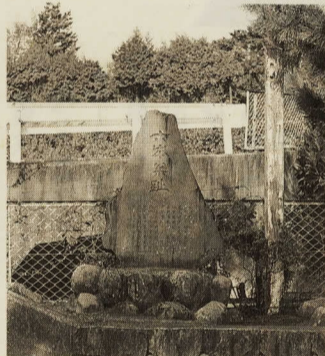


尊徳(二宮金次郎)の母よしの実家は、旧曾我別所村の川久保太兵衛宅でした。太兵衛の次男、民次郎は下野国の桜町(栃

木里(二宮町)仕法時代から尊徳に仕え、尊徳の死後、その遺髪をもって曾我へ帰りました。この塚は、民次郎の遺言によって孫の與三郎が昭和十三年(一九三八)に建てたものです。

六本松

この峠で大道と鎌倉街道が交差し、東西への眺望が極めて良い所です。尾崎孤山人(尾崎一雄の父)による「六本松」の碑があります。



相生松の碑(曾我十郎・虎御前別れの伝承地)



建久四年(一一九三)、曾我兄弟のうち兄十郎と、愛人大磯の虎とはこの地で別れましたが、原の有志が、その跡を記念して石碑を造りました。地元では六本松からこの相生松を通る道を「鎌倉街道」と呼んでいます。

ここに双幹の松がはえていました。やがて火災で消失したのて後の人が同じ松を植え、やがてその松を相生の松と呼ぶようになりました。大正元年(一九一二)、相生の松が再び火災で失われたとき、曾我谷津と曾我

小田原梅まつり 梅の里さんぽ 2月28日まで

- 曾我の梅林
・11日(祝) 俳句大会(梅の里センター)
- ・13日(土) 流鏑馬(原会場)
- ・14日(日) 小田原ちようちん踊り(別所・中河原会場)
- ・種とばし大会(中河原会場)
- ・21日(日) 短歌大会(梅の里センター)・相和子供民舞(別所・中河原会場)・小田原ちようちん踊り(別所・中河原会場)
- 期間中の祝日・休日の催物
野だて(別所・原・中河原会場)・寿獅子舞(別所・原・中河原会場)
- 期間中の土曜日・祝日・休日の催物 神峯山窯作陶展(中河原公民館)
- 梅まつり期間中 写生コンクール(小中学生対象)
- 城址公園
・10日(水)・14日(日) 梅の盆栽展(常盤木門)
- ・7日(日)・14日(日) 野だて
- その他(市民会館)
・19日(金)・21日(日) 菓子展示会
- ・21日(日) 俳句大会
- ◆主催 市観光協会・曾我梅まつり実行委員会
- ◆問い合わせ 観光協会 ☎225002 観光課 ☎1521

おしらせ

きらめく

口座振替で

市税等の納付を口座振替にすると、納期のたびに銀行などへ出掛ける必要もなく、大変便利です。ぜひこの制度をご利用ください。

在宅介護支援センター事業

在宅介護支援センターでは、在宅のねたきりや痴呆のあるお年寄りの介護者などからの各種相談に24時間体制で応じ、必要な保健福祉サービスが総合的に受けられるように、関係行政機関などの連絡調整を図っています。

口座振替ができる市税など

※富士銀行と郵便局では口座振替ができません。

市・県民税(普通徴収)、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、保育料、清掃手数料、霊園管理料、国民健康保険料、国民年金保険料、住宅使用料

伝言板

労働センター 春季労働講座

- ◆日程・テーマ
①2月8日(月) 「93年春季賃上げの労使の動向」労働評論家 矢加部勝美さん
- ②2月10日(水) 「景気低迷化の賃金管理」賃金システム研究所 主任 赤津雅彦さん
- ③2月12日(金) 「実務的な労働時間短縮の進め方」中小企業診断士・社会労務保険士 酒井充さん

丸山浩路 ステージ講演会

心打つ語りによる笑いと涙、感動のステージです。

- ◆主催 小田原白梅ライオンズクラブ
- ◆後援 小田原市、小田原市教育委員会、小田原市社会福祉協議会
- ◆日時 2月21日(日)午後2時(開場1時30分)
- ◆会場 小田原市民会館 大ホール
- ◆入場料 無料(ただし、入場券が必要です)
- ◆問い合わせ 小田原白梅ライオンズクラブ事務局 小田原市東町5-2-59 (湘南建設会館) ☎2324

- ◆会場 小田原労働センター 中会議室A
- ◆受講料 無料
- ◆定員 40人
- ◆申込み・問い合わせ 小田原労働センター ☎3557

読書ノート・読書感想画 コンクール入賞者決まる

読書ノートの部と読書感想文の部に分かれた読書ノートコンクールは、それぞれ二十四点、千百三十三点の作品が、また、読書感想画コンクールには、千九十二点の作品が市内の小・中学生から寄せられました。

- ◆読書ノート (敬称略)
- ◎市長賞 鴨宮中三年 山口美紗子 下府中小五年 鎌田菜保子 城北中三年
- ◎入選 小宮かおり 町田小一年 遠藤重弥 三の丸小一年 齋藤文子 富水小一年 多田彩乃 山王小一年 西村晃一 千代小二年 末次雄一 富水小二年 高橋千裕 足柄小二年 廣石悠 富士見小二年 藤田幸里 千代小二年 大西啓文 東富水小三年 石井那納子 三の丸小三年 伊藤敬 三の丸小三年 岡部洋介 三の丸小三年 香川由衣 三の丸小三年 藤田美穂 下府中小四年 古端純子 千代小四年 鈴木晴奈 富水小四年 高橋啓 新玉小四年 雑賀咲子 芦子小五年 剣持暁 国府津小五年 高尾美帆 三の丸小五年 府川奈央 桜井小五年



市長賞 高瀬祥代さん(千代中2年)の作品

- 村越光太 三の丸小五年 古家かおる 大窪小六年 白井宏典 大窪小六年 鈴木美香 富水小六年 渡部洋 芦子小六年 本多正幸 白鷗中一年 小杉尚子 鴨宮中一年 富田陽美 千代中一年 中村宣江 酒匂中一年 宮本重晴 鴨宮中一年 水島詩 鴨宮中二年 武田賢佳 千代中二年 鶴絵梨佐 片浦中二年 藤澤香葉 泉中二年 松本理沙 片浦中二年

- 稲沼一郎 千代中三年 大童千恵子 千代中三年 長田敦子 千代中三年 杉山祥 酒匂中三年 中村猛 泉中三年

- 徳坂友里 町田小二年 和泉剛司 三の丸小三年 小林太一 報徳小三年 荒川友恵 富水小四年 勝又啓行 報徳小四年 浅井牧子 豊川小五年 石井勝巳 国府津小五年 中山奈々 三の丸小五年 齋藤あずさ 富士見小六年 高橋章浩 富水小六年 稲毛香 千代中一年 佐藤彩子 千代中二年 堀 友美 千代中二年 加藤美和子 千代中三年 北之原曆 白山中三年

歴史探究会 梅の里の 史跡をたずねて 国府津から曾我へ



か、あなたのアイデアを募集します(FAXも可)。採用された方には記念品をさしあげます。

どんなタイトルがいいかを考えていただくことは、とりもなおさず、どんな情報紙が必要かと考えていただくことです。

◆応募先 小田原市荻窪三〇〇 社会教育課成人教育係「生涯学習情報紙タイトル」あて FAX 331286

◆応募締切 三月二十六日(金) 当日消印有効

◆問い合わせ 社会教育課成人教育係 ☎331712

親子土曜映画会

◆日時 二月十三日(土) 一回目 午前九時三十分開場 二回目 午前十時開場 午後二時開場

としまかん 子ども映画会

◆日時 二月二十一日(日) 開場 午後一時 上映 午後一時三十分

もしものときの 防災百科



今回は、日常の防災活動のすすめ方についてお話しします。

◆防災意識を高めること 災害時に自主防災組織が効果的に活動するためには、住民の災害を防ぐための意識づくりが必要です。

◆防災資機材の整備 防災資機材は、ただ揃えるだけでなく、いざというときに使えるように、日ごろから整備、点検をしておかなければなりません。

◆地域全体では、講演会を開き、訓練の参加を呼びかけたり、ミニコミ紙を発行したりするのも良いでしょう。

◆防災訓練の実施 いざというときに、すばやく的確な行動を起こすためには、実際に即した訓練を繰り返す必要があります。

◆訓練を行うのは大変だし、どんな訓練をやりたいのか・・・ そう思われる方も多いため、そんなときには、

消防本部(☎231251)や 防災対策課(☎331856)に相談してみてください。

- 初期消火用
- 情報連絡用
- 避難誘導用
- 救出救護活動用
- 給食給水用

消化器、ヘルメット、三角バケツなどの消火用具。 救急セット、テント、毛布、懐中電灯、投光器、発電機、旗、笛、ロープなど。

生涯学習情報紙の タイトルを募集!

あなたのアイデアを聞かせてね

一人ひとりがその個性や能力を伸ばし、充実した生活を送るために、自分に合った手段や方法で学ぶことを「生涯学習」と呼んでいます。

こんなふうに言うと、難しいことのように思うかもしれませんが、仲間とスポーツをしたり、サークル活動を行ったり、好きな本を探したり、ボランティア活動をしたり、とても書ききれないほど、さまざまな生涯学習のカタチがあります。

この情報紙は、さまざまなイベントなどの「学習機会」情報を提供することはもちろんのこと、あなたが生涯学習ということを意識している、いないにかかわらず、同じ目的や趣味を持った仲間や、わからないことを知っているひとを探したりする「掲示板」のようなものにしたとを考えています。

この生涯学習情報紙に、どのようなタイトルをつけたらよい

◆問い合わせ 社会教育課成人教育係 ☎331712

◆日時 二月十三日(土) 一回目 午前九時三十分開場 二回目 午前十時開場 午後二時開場

平成5年度

学校体育施設と夜間照明施設の利用登録について

市教育委員会は、小中学校の体育施設及び夜間照明施設を、市民スポーツ活動の場として一般に開放しています。平成5年度分の登録受付を次のとおりに行いますので、利用を希望する団体は必ず登録してください。

〈学校体育施設〉

○平成4年度に登録してある団体は、学校施設開放利用団体登録証と会員名簿(会員の氏名・住所・電話番号を記載

したもの)を持参してください。

○新規登録を希望する団体は十人以上のグループをつくり、登録を希望する学校長の許可を得て、体育課に会員名簿を持参して手続をしてください。

◆登録受付 二月八日(月)～三月十二日(金)

◆開放指定校 三十六校

○小学校(二十四校)

三の丸・新玉・足柄・芦子・

〈夜間照明施設〉

○会員名簿をご持参ください。なお、平成4年度に登録して

ある団体は、登録証を持参してください。

◆登録受付 二月八日(月)から随時。

◆学校名及び種目

○酒匂中学校 軟式野球・ソフトボール・サッカー

○国府津小学校 ソフトボール・サッカー

○豊川小学校 ソフトボール・サッカー

◆登録資格 市内在住・在勤者十人以上で構成しているグループ。小中学生の登録はできません。

◆申込み・問い合わせ 体育課 ☎331731743

こども 体夢教室 開催

平成十年神奈川県国体小田原市開催種目の三競技(バスケットボール・ソフトテニス・ソフトボール)の教室を開催します。この機会にスポーツに親しみ、大きな夢を育てましょう。

◆主 催 小田原市体育協会・小田原市スポーツ少年団本部

◆主 管 小田原バスケットボール協会・小田原ソフトテニス協会・小田原ソフトボール協会

◆後 援 小田原市教育委員会

◆日 時 三月六日(土) 午後一時三十分集合 雨天決行

◆会 場 西湘地区体育センター

◆対 象 小学三年生～六年生(ソフトボールは女子のみ)

◆指導者 各競技協会指導者

◆参加料 無料

◆定 員 各種目五十人

◆持参品 運動着、タオル他

小学生 駅伝競走大会 参加チーム募集

◆日 程 三月十四日(日)

○受付 午前八時三十分

○開会式 午前九時三十分

○スタート 第一部 午前十時

◆申込み及び問い合わせ 譲原脩二 ☎473791 瀬戸幾一 ☎225432

2月21日 実業団 駅伝競走大会 ご声援を

スタートは午前九時六分。城山陸上競技場をスタート・ゴールとし、市内各地を経由する七

社会体育指導者 養成講習会 参加者募集

スポーツを医学的な観点からとらえます。

◆対象 現在、地域や職場などスポーツやレクリエーション活動の指導に当たっている方、これから指導に当たろうとしている方。

◆期日・会場 同日内容の講習会を次の二会場で行います。

○中央公民館(大会議室) 三月九日(火)、三月十一日(木)

○保健センター(大会議室) 三月十日(水)、三月十二日(金)

※合同講習会

○保健センター(大研修室) 三月十五日(月)

◆時間 いずれの会場も午後七時から八時三十分まで

◆内容・講師(二会場共通)

○一日目 「テーピングとその実習」・東海大学整形外科 中村豊さん

○二日目 「スポーツと健康管理」・小田原医師会健康スポーツ医部会 遠藤郁夫さん(中央公民館)、石井敏和さん(保健センター)

○合同講習会 「子どものスポーツにともなう障害と正しい指導法」・東京大学教育学部 助教 武藤芳照さん

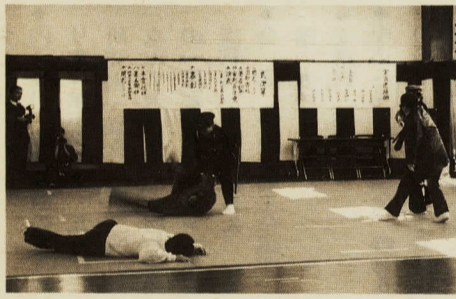
◆申込み 三月五日(金)までに、所定の申込用紙で体育課へお申し込みください。

◆問い合わせ 体育課 ☎331733

TOPICS

わたしたちの安全を守る 強いおまわりさん

小田原署の武道始め式が1月20日に同署道場で開かれました。柔道、剣道の試合、演武、実践捕術など、日ごろの練習の成果が次々に披露され、見学していた市民からは、大きな拍手がわきあがっていました。



おだわら いびんす

トピックス

行事名	日時	会場	対象	人員	会費	申込先	主催等
ジョギングを楽しまう	毎日曜日 午前8時	旧市役所跡地	一般市民	制限なし	無料	会場に時間まで集合	小田原小走ろう会
民謡の集い	2月14日(日) 28日(日) 午後7時～9時	小田原スポーツ館			300円	会場に時間まで集合 譲原キヨ子 ☎48-0665	小田原市民協同会
観梅会(曾我別所梅林)	2月14日(日) 午前8時30分	小田原駅東口合			有料	会場に時間まで集合 武井治雄宅 ☎22-8506	小田原市歩けの会

木製品フェア

小田原地方の木製品が一堂に!

◆日 時 3月12日(金)～14日

◆日 時 午前9時～午後5時

◆会場 小田原市民会館

◆主な内容

箱根物産デザインコンクール

○会場 3階小ホール

○内容 新製品の展示

○主催 箱根物産デザインコンクール協議会

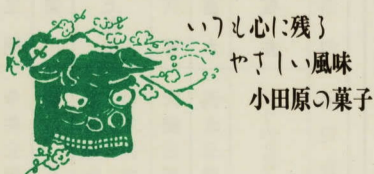
○会場 3階

○内容 こけしの彩描・組木の組立・秘密箱に挑戦等 木に触れられ、その温もりを感じられるイベント各種

◆問い合わせ 商工課工業係 ☎331513

◆主催 小田原市

小田原梅まつり 第38回 菓子展示会



いし心に残る やさしい風味 小田原の菓子

◆日 時 2月19日(金)～21日(日) 午前10時～午後5時

◆会場 小田原市民会館

◆主な内容 1階 自慢菓子の実演と即売 2階 おやつ教室・しるこコーナー・協賛団体の出店・クイズコーナー 3階 飾り菓子の展示・自慢菓子の即売・抽選コーナー・菓子の相談

◆主催 小田原梅まつり菓子展示会開催協議会

◆問い合わせ 商工課工業係 ☎331513

小田原北條氏時代の 小田原城とその支城展



北條時代の小田原城とその支城の役割を紹介する特別展を開催しています。

◆会 期 2月1日(月)～3月7日(日)

◆会 場 小田原城天守閣中4階

◆入場時間 午前9時～午後4時30分

◆問い合わせ 小田原城天守閣 ☎331373

花と緑のビッグイベント



「街」づくりへのヒントとした
市民のみならず、一緒に楽しむ
楽しいフェアにするために、
イベントを運営するスタッフ・
コンパニオンを始め、展示部門
や芸術部門への参加団体を募集
しています。

マスケットマークの 愛称募集

- ◆賞金 採用作 五万円
- ◆応募資格 県内在住在勤の方
- ◆応募方法 官製はがきにマスケットマークの愛称と、住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記して送りください。
- ◆締切 三月三十一日
- ◆問い合わせ 応募先 〒255 小田原市役所 庶務課

ご存知ですか 郵便請求と 電話予約



住民票、印鑑証明書、評価証明書、所得証明書などは、郵便での請求や電話予約ができます。

郵便請求

- ◆郵便請求のできる証明書
- 【戸籍住民課扱いの証明書】住民票、戸籍・除籍の謄抄本
- 【資産課扱いの証明書】評価証明書、公課証明書、納税証明書、所得証明書、納税証明書

◆電話予約のできる証明書

- 【戸籍住民課扱いの証明書】住民票、印鑑証明書、戸籍の附票、身分証明書、不在籍、不在証明書
- 【資産課扱いの証明書】評価証明書、公課証明書、資産課証明書、所得証明書、納税証明書、課税証明書、非課税証明書

◆発行日時・場所 予約した週の上曜日(祝祭日、年末年始を除く)午前九時～正午・市役所守衛室

◆受給方法 手数料と、受領される方の認印と身分を証明するもの(保険証、運転免許証など)が必要。予約した方と受領者が異なる場合は、予約の際にお知らせください。

◆問い合わせ 戸籍住民課 ☎1361

0 小田原市荻窪300番地(公園緑地課内)かながわ都市緑化小田原フェア実行委員会事務局 ☎331598



小田原の新名所・青橋と天守閣

◆内容 「徳川家康の天下取りに学ぶ長寿法」食文化史研究家・食文化研究所所長 永山久夫さん▽「夜討ち曾我の一幕と観光コウダン」走る講師 宝井琴梅さん

◆会場 小田原商工会議所一階 大ホール

◆受講料 無料

◆申込み先 観光協会 ☎25002、観光課 ☎331521、商工会議所 ☎231811

観光地としての小田原の魅力をみんなの力で高めましょう。準備の都合がありますので必ず電話でお申し込みください。

◆主催 小田原市、市観光協会、小田原商工会議所

◆日時 二月十六日(火)午後一時三十分～午後四時三十分

防災フェア開催

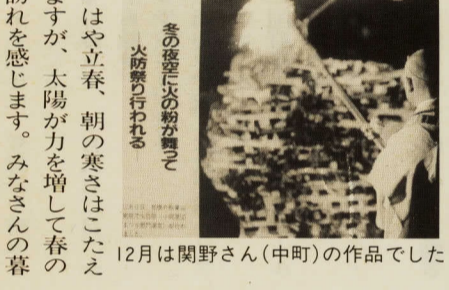
先月十五日の釧路沖地震による被害は、近い将来に小田原地方への大規模地震の発生が心配されている私たち市民にとって、人事ではありません。

地震などの自然災害の発生は、食い止めようありませんが、各地の被災を教訓にして、災害

冬の道路上への散水はやめましょう。

◆問い合わせ 土木管理課 路政係 ☎331552

証明書の種類	手数料
住民票、戸籍の附票、身分証明書、不在籍・不在証明書、所得証明書、納税証明書、課税証明書、非課税証明書	1通につき 200円
戸籍の謄抄本	1通につき 400円
除籍の謄抄本	1通につき 700円
評価証明書、公課証明書、資産証明書	2通まで 200円 1通増すごとに 100円増



冬の夜は火の粉をまき、火防を行なう

はや立春、朝の寒さはこたえますが、太陽が力を増して春の訪れを感じます。みなさんの暮

らには、春はどんなふうに近い付いてくるのでしょうか。そんな身近な季節の話題やまのニュースを写真にしてお寄せください。「おだわらフォトニュース」に掲載するほか、1月15日号のように広報紙上でも使わせていただきます。掲載分には謝礼を、応募の方全員に記念品をお送りします。

広報課では行政情報や市民活動をさまざまな手段でお伝えし

広報課です、こんにちは ☎331261・1262

2月の市民相談

市民相談室 ☎33-1383
市役所 2階正面玄関左側

相談内容	相談日時
法律相談や市政についての要望、良のまわりや家庭での問題で困ったとき	17日(水) 10時～16時
法律問題で弁護士に相談したいとき	17日(水) 10時～16時
登記手続きについて知りたいとき	17日(水) 10時～16時
税金のことについて知りたいとき	16日(火) 10時～16時
住宅・建物の取り引きで困ったとき	25日(土) 10時～16時
身の上や家庭内の問題で悩みのあるとき	22日(木) 10時～16時
幸せに暮らす人間としての固有の権利を侵されたとき	9日(土) 10時～16時
国や県・市の仕事で意見や要望、苦情のあるとき	19日(土) 10時～16時
年金のことについて知りたいとき	12日(土) 10時～16時
借地・借家や不動産のことで弁護士に相談したいとき	19日(土) 10時～16時
学校や家庭での子どもの教育問題で困ったとき	5日(土) 10時～16時

相談は専門の相談員がお受けします
青少年相談は青少年相談センターへ ☎231481

本はここでも借りられます

図書館分館・配本所案内
図書館奉仕係 ☎24-1056

分館名	住所	開館時間
片浦	片浦分館	9時～16時
新玉	新宿公民館	9時～16時
山王	網一色公民館	9時～16時
足柄	今井公民館	9時～16時
豊川	豊川分館	9時～16時
上府中	上府中分館	9時～16時
穴部	穴部公民館	9時～16時
富水	西北公民館	9時～16時
桜井	このとり文庫	9時～16時
酒匂	酒匂分館	9時～16時

かながわウエスト 広域情報コーナー

まつだま
ふれあい農園利用者募集

寄に4月オープン松田町ふれあい農園、作付けの仕方も教えてもらえる。

☎1221(内線35又は36)

管理ができればだれでも申込み可▽1区画40㎡を288区画募集▽使用料は年間900円▽管理施設、給水施設、駐車場あり▽樹木の作付け不可▽申込みは3月12日(金)までに、所定の用紙で▽応募多数のときは公開抽選▽申込み・問い合わせは松田町経済課 ☎1221(内線35又は36)